



第 30 回全国健康福祉祭あきた大会
ねんりんピック秋田 2 0 1 7

基 本 構 想
(素 案)

平成 2 7 年 2 月

秋 田 県

I 基本方針

我が国は世界でも類をみないスピードで高齢化が進行しており、高齢になっても、健康で生きがいを持ち、様々な形で社会参加できる「はつらつと輝く社会」づくりが求められています。

また、東日本大震災からの復興が進む中、人と人、地域のつながりの重要性も増しています。

第30回全国健康福祉祭あきた大会では、「笑顔」、「絆」、「健康長寿」、「まごころ」をキーワードに掲げ、次の4つを大会の目標とします。

【大会の目標】

1 笑顔がはじける夢ふくらむ大会

大会の主役である高齢者が、笑顔いっぱい楽しみながら活躍し、関わるすべての人が盛り上げることで、あらゆる世代が楽しみ、夢ふくらむ大会とします。

2 世代を超え、地域を超え、絆を結ぶ大会

超高齢社会のフロンランナーである秋田だからこそ、培ってきた知恵や経験を活かし、あらゆる世代の人が交流を深めながら、人と人、地域間の絆を強く結び合わせ、次世代につなげる大会とします。

3 健康長寿の素晴らしさを体感する大会

秋田県は「スポーツ立県宣言」のもと、県民の健康づくりを推進しています。

大会で活躍する高齢者を応援することにより、秋田県のスローガンである「元気にとしよる（年寄る）」を目指し、健康長寿の素晴らしさを体感することができる、明るくはつらつとした大会とします。

4 秋田の魅力とまごころあふれる大会

県民総参加のもと、豊かな自然や多彩な伝統文化、食文化を誇る秋田で、全国からの選手や観客の方々を、秋田らしいまごころを込めたおもてなしで、お迎えする大会とします。

Ⅱ 大会の概要

- 1 名 称 第30回全国健康福祉祭あきた大会
- 2 愛 称 ねんりんピック秋田2017
- 3 主 催 厚生労働省・秋田県・一般財団法人長寿社会開発センター
- 4 会 期 平成29年秋（土曜日から翌週火曜日の4日間）
- 5 参加予定人員 延べ約40万人（観客含む。）

6 シンボルマーク



老いも若きも仲よく、共に生きていく社会を二人の人物で表しています。また、2つの円は、その組み合わせにより、お互いに助け合い、健康と福祉の輪が未来に向かって広がっていくことを意味しています。

Ⅲ 事業体系

